

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
1	I	1	(1)	男女共同参画センター学習	学習研修事業の参加者数	3,496人	4,000人	3,588人	B	目標は達成できなかったが、H29年度の実績を上回ることができた。		男女共同参画・協働推進課
2	I	1	(1)	男女共同参画週間事業	男女共同参画週間中の参加者数	1,045人	1,700人	951人	C	パネル展を男女共同参画センターと危機管理センターの2会場で行ったが、PR不足等により目標値を下回った。	PR不足等により目標を達成できなかった。今後も周知方法等の検討を行いながら、参加者数の向上を図っていく。	男女共同参画・協働推進課
3	I	1	(1)	消費者教室	参加人数(組)	台風の為、中止	40組	36組	B	子どもたちが健全な金銭感覚を持つため家庭における金銭教育のあり方についての講座を開催し、ほぼ目標どおりの参加者があった。		くらし安全安心課
4	I	1	(1)	多重債務問題研修会	参加人数	104人	115人	115人	A	多重債務問題の未然防止と拡大防止を目的とした研修会を開催し、目標どおりの参加者があった。		くらし安全安心課
5	I	1	(1)	消費者ウィーク	入場者数	①1,060人(市民のつどいと同時開催) ②121人(消団連結成40周年記念&講演会)	①3,700人(市民のつどいと同時開催) ②50人(記念講演会)	①3,200人(市民のつどいと同時開催) ②54人(記念講演会) ※①については、No.6事業と同じであるので左記目標達成度については②のみを対象として行う。	A	健全な消費者意識の高揚を図ることを目的として実施している消費者ウィーク事業において講演会を開催し、目標を上回る参加者があった。		くらし安全安心課
6	I	1	(1)	暮らしをみなおす市民のつどい	入場者数	①1,060人(市民のつどいと同時開催)	①3,700人(市民のつどいと同時開催)	①3,200人(市民のつどいと同時開催)	B	健全な消費者意識の高揚を図る為、パネル展・啓発イベント等を通じて広く市民に消費者啓発を行い、ほぼ目標どおりの参加者があった。		くらし安全安心課
7	I	1	(1)	消費生活出前講座	講座数	4回	10回	8回	B	高齢福祉関係事業者・老人会等からの依頼に応じて出向き、啓発を行い、実施回数は増加した。		くらし安全安心課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
8	I	1	(1)	犬猫の飼う前教室	参加者数	171人	100人	163人	A	家族で受講する方が増え、受講人数が増加したため。		生活衛生課
9	I	1	(1)	犬猫の飼い方教室	参加者数	86人	50人	20人	C	飼い方相談会は通年と同程度の参加人数であったが、出前講座等がなかったため減少した。	飼い方相談会は通年と同程度の参加人数であったが、出前講座等がないため減少した。	生活衛生課
10	I	1	(1)	ひきこもり等の支援事業	ひきこもりに関する相談件数	150件	130件	88件	C	ひきこもりに関する支援機関が増えたこともあり、相談件数は減少している。	ひきこもりに関する支援機関が増えたこともあり、相談件数は減少している。今後も相談窓口の周知をしながら、必要なケースに対応していく。	保健センター
11	I I	1 5	(1) (3)	高松テルサ文化教養・研修事業	文化教養、研修事業参加者数	2,327人	2,500人	2,020人	B	利用者ニーズを反映するとともに、幅広い年齢層が参加できる実施メニューにしたため。		産業振興課
12	I	1	(1)	就活応援・適職相談事業	就活応援、適職相談対応件数		平成27年をもって休止	休止	(評価不可)	事業休止のため。		産業振興課
13	I III	1 II	(1) (2)	成人式式典事業	出席率	62.9%	64.5%	56.0%	B	目標値を達成できなかったが、式典会場へ入場していない新成人も多く、来場者は多かったため。		生涯学習課
14	I II	1 2	(1) (2)	知的障がい者青年教室	利用者の満足度	受講生:95.0% ボランティア:86.1%	受講生及びボランティア共に100%	受講生:97.2% ボランティア:78.2%	B	1年間を通しての満足度については受講生・ボランティア共に目標値を下回ったが、各回毎では、受講生満足度100%が5回、ボランティア満足度100%が1回あったため。		生涯学習課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
15	I	1	(1)	生涯学習カレッジ事業	生涯学習センター開催講座 参加人数	9,630人	10,000人	8,429人	B	講座参加人数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
16	I	1	(1)	コミュニティセンター 講座	参加者数	97,812人	90,000人	87,789人	B	講座参加人数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
	I	5	(2)									
17	I	1	(1)	高齢者教室	参加者数	18,735人	20,000人	18,954人	B	講座参加人数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
	I	5	(2)									
18	I	1	(1)	女性教室	参加者数	10,904人	12,500人	10,583人	B	講座参加人数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
	I	5	(2)									
19	I	1	(1)	本のソムリエ派遣事業	ソムリエの派遣回数	9回	12回	5回	C	目標値には達しなかったが、申請があった団体へは実施したため	市民への事業の周知不足が原因と考えられるため、広報等による周知方法を工夫し、利用拡大に努める。	中央図書館
	I	5	(3)									
20	I	1	(2)	人権・同和問題啓 発活動事業	人権フェスティバル、平和と 人権を守る市民のつどい、ハ ンセン病を正しく理解する講 演会参加者数	○人権フェスティバル 3,100 人 ○人権を守る市民のつどい 250人 ○ハンセン病を正しく理解する 講演会 143人、パネル・作品 展 796人	○人権フェスティバル 3,100 人 ○人権を守る市民のつどい 200人 ○ハンセン病を正しく理解する 講演会 143人、パネル・作 品展 796人	○人権フェスティバル 3,300人 ○人権を守る市民のつどい 150 人 ○ハンセン病を正しく理解する講 演会 182人、パネル・作品展 1,758人	A	○人権フェスティバルは、目標の参加者数を 得られた。 ○人権を守る市民のつどいは、昨年度より少 なかった。 ○ハンセン病を正しく理解する講演会は目標 の参加者が得られた。パネル・作品展は昨年 度より大幅に増加した。		人権啓発課
21	I	1	(2)	地域における人権 啓発推進事業	人権に関する講座等の参加 人数	4,154人	6,300人	4,968人	C	30年度は一部のコミュニティ協議会で多くの 参加があった文化祭で啓発事業変更され、29 年度より研修参加数が増えたが目標よりも少 なかった。	参加者は29年度より増加しているが、今後は 開催場所や講座内容を見直し、参加者が増 えるように努める	人権啓発課
	III	2	(1)									
22	I	1	(2)	人権・同和問題指 導者養成事業	人権、同和問題指導者研修 講座参加者数	参加企業420社 延べ844人	参加企業500社 延べ1,000人	参加企業400社 延べ763人	C	29年度より参加者数が少なかった。今後は研 修講座に多くの人参加されるよう内容の見 直しを図る。	参加者が29年度より減少しているため、今後 は開催場所や講座内容を見直し増になるよう 努める	人権啓発課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	1	(2)									
23	I	1	(2)	平和啓発推進事業	平和記念館(仮称)入館者数、平和意識の啓発事業の参加者数	平和記念館入館者数22,381人、平和意識の啓発事業参加者数3,469人	平和記念館入館者数22,000人、平和意識の啓発事業参加者数8,000人	平和記念館入館者数19,373人、平和意識の啓発事業参加者数7,002人	B	数値目標は達成できなかったが、啓発事業参加者数も大幅に増加した。		人権啓発課
24	I	1	(2)	かがわ国際フェスタ	「かがわ国際フェスタ」参加者数	4,500人	4,500人	4,700人	A	目標を上回る参加者があったため		都市交流室
25	I	1	(2)	人権教育市民講座	参加者数	1,785人	3,000人	1,503人	C	未開催のコミュニティセンターがあった。	人権教育市民講座に本課の社会教育指導員を派遣していることについて、更なる周知をしていく。	人権教育課
26	I	1	(3)	瀬戸内国際芸術祭推進事業	来場者数	(評価不可)	0人	(評価不可)	(評価不可)	次回は令和元年度開催で、30年度実績がないため。		文化芸術振興課
27	I	1	(3)	市民文化祭	アーツフェスタ鑑賞者数	9,012人	11,212人	9,066人	B	鑑賞者数はわずかに前年を上回ったものの、目標値には届かなかったため。		文化芸術振興課
28	I	1	(3)	デリバリーアーツ事業	デリバリーアーツ鑑賞者数	2,050人	2,000人	2,240人	A	目標値を達成したため。		文化芸術振興課
29	I	1	(3)	文化芸術ホール自主事業	自主事業鑑賞者数	21,476人	14,515人	16,094人	A	目標値を達成したため。		文化芸術振興課
30	I	1	(3)	まちなかパフォーマンス事業	まちなかパフォーマンス事業鑑賞者数	100,720人	67,500人	108,810人	A	目標値を達成したため。		文化芸術振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	II	III									
31	I	1	(3)	美術館催し物事業	コンサート参加者数	664人	1,000人	1,067人	A	目標値に達成したため。		美術館美術課
32	I	1	(3)	ふるさと探訪事業	参加者数	950人	1,000人	1,082人	A	局のSNS等を利用した積極的な広報を行った。		文化財課
	I	4	(1)									
33	I	1	(3)	親子文化財教室	参加人数	80人	100人	55人	C	講座内容及び会場の大きさ等の要因で参加人数を少数に限定することとなり、結果として目標値を下回った。	キャンセル待ちが発生するほどの盛況ぶりであったことから、講師と相談しながら会場の大きさや講座の回数を見直し、より大勢の方が参加できるようにする。	文化財課
34	I	1	(3)	石の民俗資料館友の会コンサート	年間入場者数	772人	750人	910人	A	積極的な情報発信等により、目標値を上回った。		文化財課 (石の民俗資料館)
35	I	1	(4)	スポーツ教室	実施施設及び実施教室数	15施設 138教室	16施設 136教室	17施設 153教室	A	目標教室数を達成した		スポーツ振興課
36	I	1	(4)	市民スポーツフェスティバル	参加者数	9,676人	6,000人	6,000人	A	目標参加者数を達成した。		スポーツ振興課
37	I	1	(4)	高松スポーツカーニバル	参加人数	6,978人	7,500人	8,590人	A	目標参加人数を達成した。		スポーツ振興課
38	I	1	(4)	市民登山学校	参加人数	57人	70人	93人	A	目標参加人数を達成した。		スポーツ振興課
	III	1	(1)									

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課	
	I	2	(1)										
39	I	2	(1)	地域子育て支援拠点事業	実施施設数	19か所	19か所	17か所	B	事業を実施した個所数が設定した数値に達しなかったため		こども園総務課	
40	I	2	(1)	地域子育て支援拠点事業	開設か所数	12か所	12か所	12か所	A	目標値を達成できた。		子育て支援課	
41	I	2	(1)	地域子育て推進事業	実施施設数	17か所	21か所(私立保育所は拠点事業に移行する園もあるため、目標値に至らない可能性あり)	17か所	B	事業を実施した個所数が設定した数値に達しなかったため		こども園総務課	
42	I	2	(1)	地域子育て推進事業	実施施設数	市立保育所20か所 市こども園 6か所	市立保育所20か所 市こども園 6か所	市立保育所20か所 市こども園 6か所	A	計画通り、実施することができた。		こども園運営課	
43	I	2	(1)	はじめてのパパママ教室	参加者数	885人	1,100人	1,020人	B	当日の欠席や、平日コースなど、日程によっては定員に満たないこともあり、目標には達していない。		保健センター	
44	I	2	(1)	子育て力向上応援講座	講座実施か所数	127か所	148か所	126か所	B	目標値を達成できなかったが、H29年度と同数程度の実施か所数であったため。		生涯学習課	
45	I	2	(1)	家庭教育講演会	参加人数	170人	150人(会場の収容人数のため)	115人	C	目標値が達成できなかったため。	周知不足が考えられるので、今後は、幼稚園やこども園のPTAにも声をかけることや、新たに社会教育施設へちらしの設置など広報活動に力を入れていく。 また、保護者が参加しやすいよう託児を設置する。		生涯学習課
46	I	2	(1)	家庭教育情報テレビ事業	モニターによる満足度	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)		生涯学習課	

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	2	(1)									
47	I	2	(1)	家庭教育学級	参加者数	13,550人	15,000人	11,805人	C	参加者数が目標値に達しなかった。	コミュニティセンターと連携・協力し、参加者数の増加に向け、一層のPRに努める。	生涯学習センター
48	I	2	(1)	ブックスタート事業	絵本パックを交付率	95%	95%	96%	A	目標値を達成しており、転出や4か月相談受診率等から100%を達成するのは困難なため		中央図書館
49	I	2	(2)	保育所・幼稚園等への出前食育事業	実施施設数	13ヶ所	15ヶ所	22か所	A	計画通り、実施することができた。		こども園運営課
50	I	2	(2)	フードスタート運動	食育に関心を持つ人の割合	82.4%	90%	83.5%	B	対象世代に応じた資料や媒体等を作成し、より具体的な食育の啓発等を推進した結果、目標を達成することは出来なかったが、昨年より関心度が高くなった。		保健センター
51	I	2	(2)	早寝早起き朝ごはん運動普及啓発事業	朝ごはんを食べている子どもの割合(全国学力・学習状況調査 香川県公立小学校6年生)	83.9%	89.0%	83.3%	B	生活リズムチェックシートを配布することにより、自分自身の生活態度を見直す機会を与え、また、早寝早起き朝ごはんの効果を説明したことにより、一定の成果があったため		生涯学習課
52	I IV	2 1	(3) (3)	消費生活相談事業	相談件数	2,869件	2,200件	2,733件	A	インターネット利用下で発生する契約トラブル・架空請求等が増加しているため、相談員の助言による自力解決やあっせんを介しての円満解決につなげた。		くらし安全安心課
53	I	2	(3)	子育て相談事業	子育て相談件数	263件	400件	223件	C	目標値には届かなかったが、課内全体としての相談件数が増加しており、状況に応じた対応ができた。	目標値には届かなかったが、課内全体としての相談件数が増加しており、状況に応じた対応ができた。	こども女性相談課
54	I	2	(3)	乳幼児相談・育児相談事業	来所者数	9386人	9,600人	9,786人	A	目標値に達しており、事業によっては予約受付からすぐに定員に達するなどニーズも高くなっている。		保健センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	II	III									
55	I	2	(3)	「いじめ110番」電 話相談事業	電話相談 窓口相談	45件		38件	(評価不 可)	相談件数が評価に適さない。		総合教育センター
56	I	2	(3)	こどもスマイルテレ ホン事業	相談件数	51件	58件	69件	A	それぞれの悩みについて、相談窓口としての 対応ができた。		少年育成センター
57	I	2	(3)	不登校等に関する カウンセラーによる 教育相談事業	教育相談実施回数	174回	150回	138回	B	目標に対して92%の達成		総合教育センター
58	I III	3 2	(1) (2)	年長児童の赤ちゃ ん・出会い・ふれあ い事業	交流、体験学習に参加した 中学生のうち子育てに関する ボランティア活動を行った者 の割合	4.2%	34%	3.9%	C	ボランティア参加者数が伸びず、目標をかなり 下回った。	拠点団体でのボランティア受入れ時期と中学 生の参加希望時期が合わず、参加者数増に は至らなかった。 実施団体における受入れ日数や態勢を整え てもらうよう、働きかける。	子育て支援課
59	I	3	(1)	保育所・幼稚園等 への芸術士派遣事 業	実施経験施設数	78か所	80か所	79か所	B	ほぼ計画通り、実施することができた。		こども園運営課
60	I	3	(1)	学校巡回芸術・能 楽教室	鑑賞者数	11,226人	15,000人	11,797人	C	鑑賞者数は前年を上回ったものの、目標値の 78.6%に留まったため。	学校によって児童数が大きく異なることから、 実施校の組合せによっては同じ校数でも鑑賞 者数が増減することがあるものの、実施メ ニューの一層の多様化を検討する等、メ ニュー全体で、実施希望校の増加を図る必要 がある。	文化芸術振興課
61	I	3	(1)	ものづくりふれあい 教室	参加者数	651人	1,000人	760人	C	参加者数は前年を上回ったものの、目標値の 76%に留まったため。	前年度、1校あたりの開催数を1回に制限した ところ、実施校数、回数ともに大きく減少した ため、開催数の制限せず募集を行ったが、希 望数は回復しなかった。今後は学年制限や 人数制限を調整する等、希望校の確保に努 める必要がある。	文化芸術振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	3	(1)									
62	I	3	(1)	美術館学習	美術館学習参加者数	参加校 53校 延べ参加者数 1,751人 (引率者含む)	2,000人	参加校 44校 延べ参加者数 1,805人 (引率者含む)	B	目標値に達成しなかったため。		美術館美術課
63	I	3	(1)	総合的な学習の時 間活性化推進事業	地域人材の活用	100%	100%	小学校47校(全47校)100% 中学校20校(全23校)87%	B	目標値には達しなかったものの、すべての学 校で体験的活動が実施されている。		学校教育課
	I	3	(3)									
64	I	3	(1)	子ども環境学習交 流事業	参加学校数	23校	高松市内小学校の内半数程 度の学校数	小学校24校(全47校)51%	A	目標値に達しており、各校より充実した環境学 習の取り組みが紹介された。		学校教育課
65	I	3	(1)	水資源教育推進事 業	参加校数	17校	全中学校の2/3以上	中学校23校(全23校)100%	A	すべての中学校が参加し、水資源への認識を 深める機会となった。		学校教育課
66	I	3	(1)	職場体験学習	実施学校数	23校	100%	中学校23校(全23校)100%	A	すべての中学校で職場見学を含む社会体験・ 職場体験学習が実施されている。		学校教育課
67	I	3	(1)	学校教育における 食育推進事業		4回	4回	4回	A	平成28年度から、回数を3回から4回に増やし た。30年度も4回実施し、どの事業において も、アンケートで好評をいただいている。		保健体育課
68	I	3	(1)	サンクリスタル学習	実施校数	35校	37校	31校	B	周知に努めたが、学校側の事情もあり、目標 値を下回った。(目標値の83.8%)		文化財課 (歴史資料館 菊池寛記念館) 中央図書館
69	I	3	(1)	伝統的ものづくり学 校巡回教室	参加者数	138名	450名	299名	C	伝統的ものづくりの職人(香川漆器・庵治石・ 盆栽)を派遣し、市内の小中学校にて学校巡回 教室を開催。3校合計299名が参加したため。 (目標値の66%)	平成30年度に引き続き、より多くの生徒が体 験出来るように内容を検討して開催予定。	産業振興課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課	
70	I	3	(1)	こども未来館学習	実施学校数	54校(瀬戸・高松広域連携中 枢都市圏の小学校6校含む。)	50校	61校(瀬戸・高松広域連携中 枢都市圏の小学校8校、市内中 学校6校含む。)	A	目標を達成したため		こども未来館	
71	I I	3 1	(2) (2)	みんなで人権を考 える会	参加者数		588人	600人	666人	A	昨年度よりも参加者が増加し、目標に達した。		人権教育課
72	I	3	(2)	人権教育研修	参加者数		26,579人	22,000人	24,283人	A	市立のこども園、幼稚園、小・中学校、高等学 校の全てにおいて開催され、参加者数が目標 に達した。		人権教育課
73	I	3	(3)	消費生活教育出前 講座	実施校数		5校	8校	8校	A	教員の長時間労働が社会的問題となっており、改善のため授業もタイトなカリキュラムの中 で行われているが、昨年度は増えた。		くらし安全安心課
74	I I III	3 4 1	(3) (3) (3)	放課後子ども教室	実施校区数		34校区	38校区	33校区	B	目標値を下回っているが、放課後子ども教室 の実施回数は増加した。また、新規開設に向 けてコミュニティ協議会、PTA連絡協議会、民 生委員連絡協議会、小学校等への働きかけを 実施したため。		子育て支援課
75	I I	3 2	(3) (3)	地域に開かれた幼 稚園づくり推進事業	実施幼稚園数		23園	23園	23園	A	計画通り、実施することができた。		こども園運営課
76	I I	3 4	(3) (3)	子ども動物愛護教 室	実施箇所数		3回	4回	4回	A	動物愛護に興味があり、子供に教えたいと思う 親御さんが多く、募集も多かった。		生活衛生課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
77	I	3	(3)	学校体育施設開放 事業	中学校開放数	16校	16校	16校	A	計画通り行えた。		スポーツ振興課
78	I III	3 1	(3) (3)	スマイルあいさつ運 動	スマイルあいさつ運動実施校 数	71校	70校 (高松市立庵治第二小学校が 休校のため、昨年度より1校減 となっている。)	小学校 全47校 中学校 全23校 100%	A	すべての小中学校で実施されている。		学校教育課
79	I	3	(3)	学校評議員制度推 進事業	各幼稚園、小学校、中学校、 高校	100%	100%	小学校 全47校 中学校 全23校 100%	A	すべての小中学校で高松型学校運営協議会 が設置されている。高松一高は評議員会が設 置されている。		学校教育課
80	I	3	(3)	高松型学校・地域 連携システム推進 事業	小学校・中学校		小学校47校 中学校23校	小学校 全47校 中学校 全23校 100%	A	すべての小中学校で高松型学校運営協議会 が設置されている。高松一高は評議員会が設 置されている。		学校教育課
81	I	3	(3)	中学校運動部活動 講師・部活動指導 員派遣事業	派遣希望学校(競技)数	9人	7人	8人	A	講師派遣希望があった全学校に講師を委嘱・ 派遣できた。		保健体育課
82	I	4	(1)	高松市民大学・屋 島カレッジ事業	講演受講者	800人	800人	553人	C	講演受講者数が目標値に達しなかった。	高松大学等と連携・協力しながら、受講者の 増加に向け一層のPRに努める。	生涯学習センター
83	I I	4 5	(1) (1)	センター利用促進 事業	市民の関心の高い講座や映 面会の 参加者数	2,841人	2,800人	1,488人	C	参加人数が目標に達しなかった。	多目的ホールの天井の改修工事のため講座 等の開催回数が減少したことが一因である。 受講者の増加に向け一層のPRに努める。	生涯学習センター
84	I I	4 5	(1) (1)	まなびCAN・CSR 教室	企業による社会貢献(CSR)講 座の 参加者数	819人	800人	1,016人	A	参加人数が計画どおりであった。		生涯学習センター
85	I I	4 5	(1) (1)	他団体との連携事 業	連携事業による講座の 参加人数	824人	315人	978人	A	参加人数が計画どおりであった。		生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
86	I	4	(1)	遺跡発掘現場等公開事業	遺跡発掘現場等公開参加者数	240人	600人	史跡追加指定記念古墳見学(石清尾山古墳群稲荷山地区) 70人 勝賀城跡現地説明会 100人 以上2回開催 計170人参加	C	目標値を大きく下回った要因は、現地説明会当日の気象条件であったり、勝賀城跡の現地説明会は、駐車場から説明会会場までの移動距離が長く、加えて軽登山が必要であったことから、参加者の中心となる年齢層が行事内容をみて参加を断念した可能性が考えられる。	屋外で開催する事業は、気象条件に左右されることが多いため、今後は開催に関する周知方法の手段を多くするとともに参加者の参加意欲を高めるよう、画像や説明文等に工夫を行い、参加者増加を図る。	文化財課
87	I	4	(1)	出前(出張)埋蔵文化財事業	出前(出張)埋蔵文化財事業参加者数	3,349人	3,500人	37団体 計1,467人に対して、石清尾山古墳群、高松城跡、屋嶋城跡、勝賀城跡ほか市内の遺跡の調査成果等について説明した。	C	前年度と比較して依頼件数が減少するとともに参加者数も減少している。この減少要因と考えられるのが、29年度は屋嶋城跡城門整備が完了した28年度に引き続き、説明依頼があったが、30年度については、一般公開から2年が経過し、その人気も落ち着いてきたことなどである。	出前(出張)埋蔵文化財事業を行っていることをホームページ、局SNSを通じて周知活動を実施する。 また、出前(出張)講座先で、文化財課が所管している他の史跡・周知の埋蔵文化財についても対応が可能であることを周知し、依頼数・参加者数増につなげる。	文化財課
88	I	4	(1)	文学探訪事業	探訪参加者数	16人	休止		(評価不可)		休止	文化財課 (菊池寛記念館)
89	I	4	(1)	文芸講座	講座参加者数	686人	800人 (1回定員80人×10回)	638人	B	講座全体の受講人数は目標値を下回ったが、定員を上回る回や新規の受講者もあり、受講目的は達成されている。		文化財課 (菊池寛記念館)
90	I	4	(2)	交通安全教室	交通安全教室開催回数	1,551回	1,600回	1,560回	B	高齢者の事故抑止を重点課題として、高齢者向け交通安全教室の実施に努めた成果が表れた。		くらし安全安心課
90	I	1	(1)									
	I	3	(1)									
91	I	4	(2)	市政出前ふれあいトーク事業	市政出前ふれあいトークの実施回数	614回	550回	652回	A	目標値を上回ることができた。		広報広報課
92	I	4	(2)	市場DE自由研究事業	参加者アンケートによる満足度	1回当たり親子で15組参加して6回実施した。実績は、86組(子ども95人、大人85人)となった。	1回当たり親子で15組の6回実施予定。	1回当たり親子で15組参加して6回実施した。実績は、87組(子ども93人、大人88人)となった。	A	87組の参加に対し154組の応募があった。リピーターやロコミによる参加が多く、「毎回内容が違うのでためになる」等の高評価を得ているため。		市場業務課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
93	I	4	(2)	自主防災組織等育成(自主防災訓練支援のための非常食品の助成)事業	自主防災訓練実施率	自主防災訓練実施率88.6%	100%	自主防災訓練実施率88.6%	B	地域の実践的な防災訓練に使用する非常食品を44コミュニティのうち、39コミュニティに助成し、訓練を実施した。		予防課
94	I	4	(3)	児童館事業	利用人数	60,528人	57,500人	利用人数 58,010人	A	利用人数が目標値を上回ったため。		子育て支援課
95	I III	4 1	(3) (3)	子どもわくわく体験支援事業	実施団体数	3団体	5団体	5団体	A	目標値を達成できたため。		生涯学習課
96	I III	4 1	(3) (3)	新春子どもフェスティバル	参加人数	約5,000人	約5,500人	約5,000人	B	小雨の降る時間帯が多少あったが、昨年同様の人数の参加であろうと思われるため。		生涯学習課
97	I III	4 1	(3) (3)	子ども会フットボール大会	参加校区数	男子19校区 女子14校区	男女とも20校区	男子15校区 女子11校区	C	全体的に参加校区が減少しており、5割~7割程度の達成率であったため。	理事会等で各校区の役員へ周知を行い、校区の子どもに対して積極的に参加してもらうよう声掛けをしてもらう。	生涯学習課
98	I III	4 1	(3) (3)	高松・嶺北子ども交流会	参加者へのアンケートによる満足度	70%	80%	95%	A	子どもたちが楽しめる行事であったと思われるため		生涯学習課
99	I III	4 1	(3) (3)	こども農園事業	実施農園数	14か所	11か所	11か所	A	目標値を達成できたため。		生涯学習課
100	I I	4 5	(3) (3)	埋蔵文化財センター体験学習	体験学習参加者数	鑄造体験158人、瓦製作体験10人、勾玉作り体験135人、消しゴム制作者数30人	鑄造体験者数140人、瓦製作体験者数20人、勾玉作り体験者数100人	鑄造体験201人、瓦製作体験41人、勾玉作り体験165人、消しゴム制作者数19人	A	いずれの体験講座も、目標値を上回る参加者を得ることができた。		文化財課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	部	課	事業									
101	I	4	(3)	香南歴史民俗郷土館子ども講座	参加人数	8講座 272人	6講座 200人	5講座 169人	B	積極的な情報発信等に努めたが、講座内容の再検討により、目標値を下回った。(目標値の84.5%)		文化財課 (香南歴史民俗郷土館)
102	I	4	(3)	伝統的ものづくり夏休み親子体験教室	参加者数	230人	360人	300名	B	応募者総数232組より抽選を行い、当日欠席等を含めて親子148組(300名)に対して体験教室を開催したため。(目標値の83%)		産業振興課
103	I	4	(3)	こども未来館わくわく体験事業	参加者数	4,833人	3,800人	5,550人	A	目標を達成したため		こども未来館
104	I	5	(1)	視聴覚ライブラリー	貸出件数	57件	90件	26件	C	貸出件数が目標値に達しなかった。	視聴覚ライブラリーの市民に対する周知が足りなかった。より有効に活用できるように一層のPRに努める。	生涯学習センター
105	I	5	(2)	コミュニティセンター整備事業			①木太:改築工事 ②川岡:改築実施設計、改築工事、電気工事、太陽光設置工事(H31へ繰越前提) ③太田:改築実施設計、床版更新工事 ④屋島:源平荘耐震改修実施設計、借地造成工事、用地取得、改築実施設計(H31へ繰越前提) ⑤十河:用地取得、改築基本設計(H31へ繰越前提) ⑥男木:改築基本設計 ⑦トイレ男女別化検討設計	①木太:改築工事(完了) ②川岡:改築実施設計(完了)、改築工事、電気工事、太陽光設置工事(H31へ繰越) ③太田:改築実施設計(完了)、床版更新工事(H31へ繰越) ④屋島:源平荘耐震改修実施設計、借地造成工事(完了)改築実施設計、用地取得(H31へ繰越) ⑤十河:改築基本設計(H31へ繰越前提)、用地取得(完了) ⑥男木:改築基本設計(完了) ⑦トイレ男女別化検討設計(完了)	B	木太、川岡、十河、男木コミュニティセンターの各事業については予定どおり進捗しているが、太田コミュニティセンター床版更新工事について、設計内容の検討に日時を要したことや、屋島コミュニティセンター改築に伴う用地取得について、契約書で地権者が行うこととしていた事項について、その履行に日時を要したことにより、年度内で完了せず繰越となったため。		地域振興課
106	I	5	(3)	エコホテルの利用促進事業	エコホテル利用者数	3,113人	3,200人	3,235人	A	目標を達成したため		南部クリーンセンター
107	I	5	(3)	特別展・常設展等展示事業	展覧会観覧者数	80,204人	71,000人	44,579人	C	目標値に達成しなかったため。	平成30年度の特別展は全体的に観客満足度は高く内容的には充実していたが、集客には結びなかった。今後はSNSを活用するなど広報面で工夫したい。	美術館美術課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	I	IV	(3)									
108	I	5	(3)	瀬戸内アートネット ワーク事業	スタンプラリー応募者数	220人	「旅の美術館手帖」事業は平 成29年をもって休止。	休止	(評価不 可)	事業休止のため。		美術館美術課
109	I	5	(3)	子どものアトリエ事 業	子どものアトリエ受講者数	実施回数13回 参加者数1,447人	1000人	実施回数9回 参加者数1,751人	A	目標値に達成したため。		美術館美術課
110	I	5	(3)	アートで遊ぼう！ (鑑賞プログラム)	アートで遊ぼう！参加者数	実施回数6回 参加者数53人	100人	実施回数5回 参加者数13人	C	目標値に達成しなかったため。	「子どものアトリエ」事業と内容が重なったた め。	美術館美術課
111	I	5	(3)	企画展・常設展等 展示事業	入場者数	25,794人	27,000人	21,362人	B	積極的な情報発信等に努めたが、目標値を下 回った。(目標値の82.8%)		文化財課 (歴史資料館)
112	I	5	(3)	文学展事業	入場者数	3,218人	3,000人	3,564人	A	菊池寛生誕130周年のメモリアル事業実施に 伴う広報周知や、期間中実施した催事参加者 の増加による事と、若者に人気のゲームとのコ ラボをしたこともあり、入場者が多くなり、目標 値を上回った。		文化財課 (菊池寛記念館)
113	I	5	(3)	図書館等資料整備 事業	資料整備費	79,429,034円	74,157,000円	74,101,780円	B	予算執行率がほぼ100パーセントであり、計画 的な資料整備が図れた		中央図書館
114	I	5	(3)	移動図書館事業	図書等の貸出数	132,564冊	160,000冊	132,564冊	B	目標値には達せなかったが、年間計画どおり 巡回サービスを実施し、利用者にも利用しても らった。		中央図書館
115	I	-	-	図書館図書市民一 人あたり貸出冊数 (年間)	図書館図書市民一人あたり 貸出冊数(年間)	6.87冊	8冊	6.76冊	B	H28.11.23に夢みらい図書館が開館し、拠点 整備を図ったものの、全体的には横ばい傾向 にある。		中央図書館

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
116	I	-	-	生涯学習をしている人の割合(市民意識アンケート調査)	生涯学習をしている人の割合(市民意識アンケート調査)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)		生涯学習課
117	II	1	(1)	協働企画提案事業	協働企画提案事業採択数	3事業	4事業	4事業	A	新規2事業、継続2事業を目標どおり実施できた。		男女共同参画・協働推進課
118	II	1	(2)	観光ボランティアガイド事業	観光ボランティアガイド件数	2,177件	2,200件	2,666件	B	ガイド件数は増加しており、観光ガイドの必要性が感じられる。また、会員の高齢化が問題となっているため、若返りを図ることを目的に学生ガイドを実施し、学生ガイドのお客様アンケートからも、8割以上のお客様が満足・やや満足との回答であり、高評価をいただいている。		観光交流課
119	II	1	(2)	美術館ボランティア事業	civiギャラリートーク参加者数	実施回数73回 参加者数1,267人	900人	実施回数48回 参加者数1,030人	A	目標値に達成したため。		美術館美術課
120	II	1	(2)	学習成果発表の場事業	市民の学習成果発表の場としての講座開催回数(講座数)	18講座	16講座 「学習成果発表の場事業」に変更	28講座	A	講座開催回数が計画どおりであった。		生涯学習センター
121	II	1	(2)	まなびCANこども教室	参加者数	300人	392人	200人	C	参加者数が目標値に達しなかった。	講座内容を見直し、新たに魅力ある講座を開設するなど、参加者の増加に努める。	生涯学習センター
122	II	1	(2)	資料館ボランティア事業	参加人数	16人	16人	16人	A	ボランティア内容も定着しており、現状維持となった。		文化財課 (歴史資料館)
123	II	1	(2)	たかまつこどもサミット	参加者数	200人	200人	200人	A	小学校、地域の方の協力もあり、成功裏に終わったため。		生涯学習課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及び今後の対策	担当課
	II	2	(1)									
124	II	2	(1)	市民活動センター事業	センター来館者数	23,977人	25,000人	21,311人	B	H28年度に市民活動センターを互町FLAGに統合して以来、徐々に認知度も高まり、来館者数も増加傾向にある。平成30年度においても、2万人を超える来館者を達成したものの、目標値は達成できなかった。		男女共同参画・協働推進課
125	II	2	(2)	大学等との連携事業	大学等との連携実施事業数	81事業	82事業	86事業	A	大学等との連携・協力事業数が86事業となり、目標を概ね達成した。		政策課
126	II	2	(2)	シルバー人材センター事業	業務受注件数	21,462件	21,500件	20,237件	B	高齢者の就業形態の多様化により、会員登録者数が減少している。		長寿福祉課
127	II	2	(2)	「ため池守り隊」市民活動支援事業	実施か所数	17か所	19か所	17か所	B	目標数は達成できなかったが、前年度と同数の池で活動した。		土地改良課
128	II III	2 2	(2) (1)	まちかど漫遊帖事業	春編、秋編の参加率	春編参加率 66% 秋編参加率 68%	(春編・秋編参加率)60%	春編参加率91% 秋編参加率78%	B	新規参加の拡大だけでなく、まち歩きに魅力を感じてリピータとなる方が増えている。順調に参加者が増加しており、平成30年度には通年参加者が初めて500人を超えた。		観光交流課
129	II	-	-	ボランティア活動に参加した人の割合(市民意識アンケート調査)	ボランティア活動に参加した人の割合(市民意識アンケート調査)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)		生涯学習課
130	III	1	(1)	高松いきいき大学事業	受講者数	161人	165人	142人	B	設定した目標の86%が達成され、成果が上がっている。		長寿福祉課
131	III I	1 5	(1) (2)	コミュニティセンター同好会事業	同好会登録団体数	1,027団体	1,200団体	1,161団体	B	登録団体数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
132	III	1	(2)	男女共同参画市民フェスティバル	男女共同参画市民フェスティバルの参加者数(講演会、パネル展、ワークショップ合計)	2,975人	3,600人	1,750人	C	昨年度よりパネル展の入場者数が減少したため目標を達成できなかった。	PR不足等により目標を達成できなかった。今後も、事業内容及び周知方法等の検討を行いながら、参加者数の向上を図っていく。	男女共同参画・協働推進課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	III	I	IV									
133	III	1	(2)	市民活動団体ネット ワーク構築事業	交流会(意見交換会)参加人数	186人	200人	117人	C	H30年度に開催した「みんなの学縁祭」において、各種関係団体等の参加があったが、参加人数は目標値を達成できなかった。	地域づくりチャレンジ塾の受講内容の充実を図るため、受講プログラムを見直したことにより、30年度塾生が減少したことに伴う塾生関係者の参加者数の減、また、塾生OB・OGや地域関係者の参加者数の減等が一因と思われる。今後は、ホームページやフェイスブックなどの情報ツールを積極的に活用し、幅広く関係者等にイベントをPRすることで、参加者数の向上を図っていく。	男女共同参画・協働推進課
134	III	1	(2)	子ども未来ネット ワーク会議	年間会議開催回数	8回	8回	6回	C	拠点部門・地域組織部門・座談会は予定通り実施できたが、学童保育部門については、研修会でネットワーク構築が図られているため、部門別ネットワーク会議を実施しなかった。	学童保育部門については、年4～5回ある研修会において、情報交換・共有が図られているが、引き続き、座談会等の参加を促す。	子育て支援課
135	III I IV	1 4 1	(2) (2) (2)	子どもを中心とした 地域交流事業	実施団体数	(1)地域交流事業 新規4校区、継続12校区 (2)通学合宿事業 新規2校区、継続1校区	(1)地域交流事業 新規3校区、継続8校区 (2)通学合宿事業 新規2校区、継続1校区	(1)地域交流事業 新規3校区、継続7校区 (2)通学合宿事業 新規0校区、継続2校区	B	コミュニティ協議会事務局長及びセンター長 合同会で団体募集を呼びかけたため		生涯学習課
136	III	1	(3)	掃除教育「びかびか デー」	(こども園運営課) 実施幼稚園数 (学校教育課) 実施小・中学校数	(こども園運営課) 幼稚園23・こども園6 (学校教育課) 小学校47校・ 中学校23校	(こども園運営課) 幼稚園23・こども園6 (学校教育課) 小学校47校・ 中学校23校	(こども園運営課) 幼稚園23・こども園6 (学校教育課) 小学校47校 中学校23校	A	計画通り、実施することができた。		こども園運営課 学校教育課
137	III I	1 1	(3) (4)	地域密着型トッ プス スポーツチーム交流・ 連携事業	参加人数	31,730人	33,000人	34,832人	A	目標参加人数を達成した。		スポーツ振興課
138	III	2	(1)	地域コミュニティ人 材養成事業	研修会の参加人数	380人	400人	472人	A	概ね目標は達成できた。		コミュニティ推進課
139	III	2	(1)	防災講演会	修了生者数	19人	50人	13人	C	高松市に防災士ネットワーク会員として登録している者、約89名に参加を呼びかけたが、15%程度の参加率であった。	避難所運営ゲーム(HUG)を実施したが、終了生の活動にもっと役立つ講義内容を検討する。	危機管理課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
140	III	2	(1)	認知症サポーター 養成講座	認知症サポーター数	4,572人	参加人数 目標は3,000人 ①認知症の人やその家族等の生活を身近なところで支えている地域住民・学校・企業等の幅広い年齢層の住民等を対象に講座を開催する。 ②認知症サポーターが、講座で得た知識をいかし、認知症高齢者等にやさしい地域づくりの担い手としての活動の場を拡大する。	認知症サポーター養成人数 4,725人	A	一般住民への養成講座が幅広く浸透し、受講者は小・中・高・大学生の若い世代や見守り協定を結ぶ企業等からも継続した養成講座の依頼があるため。		地域包括支援センター
141	III I	2 3	(1) (3)	PTA地域活動促進 事業		(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)		生涯学習課
142	III	2	(1)	少年団体育成事業	子ども会加入率	67.8%	70%	68.1%	B	昨年度実績に比べて加入率は上がっているが、目標値は達成していないため。		生涯学習課
143	III	2	(1)	青年活動推進事業	会員数	15人	18人	12人	C	退会者数に比べ入会者数が少なく、全体の会員数が減少しているため	退会者が増加する一方、入会者を確保することが難しいので、入会者数が増加するよう勧誘活動を促進する。	生涯学習課
144	III I	2 5	(1) (2)	生涯学習推進員養成 研修	生涯学習推進員数および参加者数	417人	464人	414人	B	参加人数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
145	III IV	2 1	(2) (1)	環境学習・環境教育の 推進事業	環境学習、環境教育等参加 人員	1,707人	2,260人	1,949人	B	目標人数は達成できなかったが、昨年度より242人増加しており、市民の環境意識の向上が図られている。		環境保全推進課
146	III	2	(2)	幼年・少年消防クラブの 育成	消防クラブ結成数	幼年消防クラブ54クラブ 少年消防クラブ19クラブ	幼年消防クラブ55クラブ 少年消防クラブ20クラブ	幼年消防クラブ54クラブ 少年消防クラブ19クラブ	B	幼年消防クラブ、少年消防クラブ共にクラブ結成数に増減がなかった。		予防課
147	III	2	(2)	子ども会育成指導 者養成事業	参加校区数	25校区	47校区	20校区	C	目標値の4割しか達成できなかったため。	各校区の役員が集まる理事会等での周知を更に行うようにする。	生涯学習課

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	III	II	I									
148	III	2	(2)	地域活動促進事業	申請件数	11件	15件	6件	C	目標値の4割しか達成できなかったため。	周知不足を解消するため、ちらしの改善や指導者講習会での周知等、啓発の内容・回数を充実させる。	生涯学習課
149	III II	2 1	(2) (2)	よみかかせたいJr 派遣事業	派遣回数	14回	12回	12回	A	依頼による外部活動はなかったものの、図書館のイベントを中心に活動を行い、目標値を達成した。		中央図書館
150	III	3	(1)	公文書館管理運営	収蔵資料数	13,750点	14,000点	【所蔵数】 特定歴史公文書等 49,000点 行政資料 約10,000点	A	目標を達成した		総務課
151	III	3	(1)	南部地域スポーツ 施設整備事業	事業進捗率	80%	しゅん工	100%	A	計画通りしゅん工した。		スポーツ振興課
152	III	3	(1)	美術資料の収集	美術品収集点数	14点	20点	19点	B	ほぼ目標値に達成したため。		美術館美術課
153	III	3	(1)	資料館資料の収 集・調査・研究	収蔵資料数	55,855点	55,670点	55,886点	A	資料の選別・収集に努め、目標値を上回った。		文化財課 (歴史資料館ほか)
154	III	3	(2)	菊池寛およびその 作品から学ぶ「寛 学」事業	市内全小中学校で実施	100%	100%	小学校 全47校 中学校 全23校 100%	A	すべての小中学校で実施されている。		学校教育課
155	III	3	(2)	資料館資料活用事 業	実施回数	3回 (ロビー展1展含む。)	4回	5回 (ロビー展2展含む。)	A	積極的な資料活用に努め、目標値を上回った。		文化財課 (歴史資料館)

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	部	課	項目									
156	III	3	(2)	古文書講座	参加者数	346人	365人	375人	A	講座内容が好評で定着しており、目標値を上回った。		文化財課 (歴史資料館)
157	III	3	(2)	夏休み子ども歴史講座	参加者数	66人	50人	24人	C	講座内容は好評であったが、1回のみの開催であったため、目標値を下回った。(目標値の48%)	講座開催が1回となったため、目標値が大幅に減少した。しかし、1回あたりの参加者は、ほぼ定員どおりなので、今後も積極的な情報発信等に努めていく。	文化財課 (歴史資料館)
158	IV	1	(1)	市ホームページによる情報提供		(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	広報広報課
159	IV	1	(1)	広報たかまつによる情報提供		(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	広報広報課
160	IV	1	(1)	子育て支援総合情報発信事業	たかまつ子育て情報サイト「らっこネット」のアクセス件数	54,068件	50,000件	68,323件	A	らっこネットの情報を提供するなど、周知に努めたためアクセス件数が大幅に伸びた。		子育て支援課
161	IV	1	(1)	公共施設利用総合情報システム事業	ネットワーク施設数	50施設	51施設	51施設	A	計画通り実施できた。		スポーツ振興課
162	IV	1	(1)	子ども向けホームページ「まっずの森」情報発信事業	掲載内容の充実、年間アクセス件数	200,594件	58,000件	65,234件	A	本市のホームページ「もっと高松」のリニューアルに伴い、平成29年度と比較して件数は減ったものの、「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏フェイスブック」でPRする等により、当初の目標値は大きく上回る結果となった。		生涯学習課
163	IV I	1 5	(1) (2)	コミュニティセンターだよりの発行(生涯学習関連)	発行施設数	52施設	52施設	52施設	A	施設数が目標値を達成した。		生涯学習センター
164	IV	1	(1)	まなびCANだよりの発行	「まなびかんづめ」配布箇所数	39ヶ所	39ヶ所	39ヶ所	A	配布箇所数が目標値を達成した。		生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A～ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及び今後の対策	担当課
	IV	1	(2)									
165	IV	1	(2)	地域コミュニティ協議会情報発信事業	ポータルサイトへの掲載団体	40団体程度	40団体	40団体程度	B	すべての地域コミュニティ協議会が有効に活用できていない状況にある。		コミュニティ推進課
166	IV	1	(2)	市民活動センター情報発信事業	ホームページ登録団体数		200団体	212団体	A	市民活動センターをIKODE瓦町に開設しセンター利用団体登録制度を開始したことに伴い、ホームページ利用登録団体との整理が必要であることから登録を停止していたが、H30年度に整理後、登録を再開し、目標値を達成した。		男女共同参画・協働推進課
167	IV	1	(2)	まなびCANホームページ情報発信事業	HPアクセス件数	243,560件	300,000件	56,513件	C	アクセス件数が目標値を大幅に下回った。ただし、HPの更新によるアクセス件数のカウント方法が変更になったことが大幅に減少した原因である。	引続きHPによる情報提供を行い、広く周知を行う。	生涯学習センター
168	IV	1	(3)	ホームページ等の人材情報提供	登録者数	738人	800人	738人	B	登録者数が概ね計画どおりであった。		生涯学習センター
169	IV	1	(3)	レファレンスサービス	図書館に問合せのあったレファレンス件数	11,188件	12,000件	12,704件	A	利用者の問合せ等に対し、適切にサービス提供できていて目標数値を達成できた。		中央図書館
170	IV I	2 5	(1) (2)	コミュニティセンター等パソコン講習会	IT講座開催回数(講座数)	99回	60回	145回	A	講座開催回数が計画どおりであった。		生涯学習センター
171	IV	2	(1)	情報モラル等指導支援事業	すべての小中学校における教員の情報モラル研修及び学級担任による情報モラル教育を支援する。	100%	100%	100%	A	すべての小中学校から1名教員が参加し、情報モラル教育研修会を開催した。その中で、警察職員から最新の情報を提供した。		総合教育センター
172	IV	2	(2)	まなびCAN、Eメールサービス	まなびCAN、Eメールサービス登録者数	530人	500人	298人	C	登録者数が目標値に達しなかった。	登録者数増加に向けて、市民に対して情報を発信する。	生涯学習センター

事業目標達成状況一覧表

【様式2】

No.	施策体系			事業名	目標項目	H29実績	H30目標値 (計画)	H30実績	今期の目標 達成度(A~ Dを入力)	達成度の理由	目標達成度C又はDの事業について原因及 び今後の対策	担当課
	IV	2	(2)									
173	IV	2	(2)	まなびCANインターネット塾	「インターネット塾」掲載講座数	0講座	3講座	4講座	A	掲載講座数が計画どおりであった。		生涯学習センター
174	IV III	2 3	(2) (1)	収蔵品システム運営事業	登録件数 アクセス数	登録件数:144,525件 アクセス数:29,421回	登録件数:146,000件 アクセス数:30,000回	登録件数:147,397件 アクセス数:23,141回	B	登録件数は、積極的な資料整理・登録に努め、目標値を上回った。(100.96%) アクセス数は、積極的な情報発信等に努めたが、目標値を下回った。(目標値の77.1%)		文化財課 (歴史資料館ほか)
175	IV	2	(2)	図書館のインターネット予約サービス	インターネットでの蔵書図書等の予約件数	229,497件	240,000件	266,933件	A	多くの利用者に予約サービスの提供が行えた結果、目標数値を達成できた。		中央図書館
176	IV	2	(2)	新しいメディアの活用	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	(評価不可)	関係各課